

# 〈ケア〉を考える会 (第125回)

■日時：2019年9月8日(日) 13:30~17:30

■会場：京都市山科区安朱中溝町3-2  
山科駅より東 徒歩3~4分の民家  
(山添 宅) (安朱保育園 東隣)



■当日の大まかな予定  
13:00 → 有志集合…会場準備等  
13:30~ → 学びの会/対話  
15:30頃~ → 懇親会(笑いヨガ/音楽演奏なども)  
17:00~17:30 → 片付け、終了  
(その後で、名残惜しコーヒータイム ?)

■内容

## (1) 読書対話

小西真理子著『共依存の倫理』(晃洋書房)

第4章「共依存とフェミニズム」(P.117~144)



発表・解説・コメント：小西真理子 さん (大阪大学・臨床哲学・講師)

本章では、フェミニスト心理学の立場に着目することで、(共依存関係にある二者の)分離ではなく、現行の関係性を維持したうえで解決を探る回復論に焦点を当てることを経て、共依存言説において聞き逃されがちな、当事者の声に耳を傾けることを目的とする。



おたがいの言葉を手がかりに考える時間をもつこと、確かめながらゆっくりと考える時間を共にし、分け合う。「考え」でなく、「考え方」をお互い共有してゆく。対話には結論はありません。プロセスをゆたかにできなくては。(長田弘『なつかしい時間』P.191)

## (2) 懇親会…食べながら飲みながら語り合います(持ち込み歓迎)

★会費：懇親会参加者のみ 1000 円。★どなたでも参加できます(初参加歓迎)。先着 20 名程度。

★問い合わせ⇒ 林まで：[michi-care@outlook.jp](mailto:michi-care@outlook.jp) 090-5366-1497

「〈ケア〉を考える会」ホームページ  
<http://care-kyoto.jimdo.com/>

「〈ケア〉を考える会-岡山」  
<http://okayama-care.jimdo.com/>

わたしたちはじぶんのいのちが他のいのちとの交換のなかにあることを知らされる。  
(鷲田清一『老いの空白』P.227)